

県共同募金会からのお知らせ



☎ 099 (257) 3750
<http://www.minc.ne.jp/akaihane>

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金に感謝しています

これまでに共同募金の助成を受け、事業を行った団体等から寄せられた「ありがとうのメッセージ」の一部を紹介します。

そば製造用ミキサー購入

NPO法人 愛・あいネット
 (鹿屋市)



私たちの自慢は、大隅産のそば粉と水だけを混ぜた「十割そば」です。今まで、そば粉と水を混ぜる工程を、大型のミキサーで行っていました。が、釜が重く、持ち運んだり、洗ったりするのは困難な作業でした。

今回、購入した小型ミキサーは、本体から釜が簡単に取り外せ、洗ったり、備え付けの作業がスムーズにできるのでとても楽になりました。これからも大切に使用させていただきます。美味しいおそばを作って、たくさんの方に食べていただきたいと思っています。

公民館のテーブル・椅子の購入

西始良東自治会(始良市)

公民館では、これまで床に座っての活動をしていましたが、この度いただいた助成金で、テーブルと椅子を購入でき、さつそく高齢者の「いきいきサロン」で利用しました。

参加者の皆様からは、「足の痛みもなく、楽しい時間が過ぎて良かった。」との声が多く聞かれ、たいへん喜ばれました。これからも自治会の各種行事等でおおいに活用させていただきます。



白血病の患者さんに生きるチャンスを生かす

かごしま骨髄バンク
 推進連絡会議
 (鹿児島市)

骨髄移植には患者とドナー(骨髄提供者)の白血球の型が適合することが必要ですが、それは兄弟姉妹間以外では数万分の一の確率です。骨髄移植を必要とする全ての患者さんにドナーが見つかり、白血病を克服するためのチャンスが少しでも増えるように、地道に骨髄バンクへのドナー登録を増やす活動をしています。

今回、赤い羽根共同募金から助成金をいただき、ドナー登録会と骨髄バンク支援「愛のコンサート」を鹿屋市で実施しました。これまで大隅半島での啓発イベント活動は予算的な制約があり実施できませんでしたが、今回このようなイベントを開催できたことは、これからの大隅地区での活動の出発点になると考えます。

赤い羽根共同募金にご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

赤い羽根共同募金助成金交付式

平成24年度の共同募金による助成が決定した団体等への助成金交付式が4月16日、県社会福祉センターで行われました。

交付式には決定を受けた県内の自治会や福祉施設など70団体余りが出席し、県共同募金会溝口会長が代表者に助成決定通知書を手渡しました。

助成金は、自治会等が行う福祉のまちづくり支援や、福祉施設の改修や備品の購入、市町村社会福祉協議会の車両整備など、25年度に行われる地域の福祉活動のために使われます。

